



①小澤定明理事長から表彰される勤続記念受彰者（佐倉キャンパス） ②オンラインで企業の方のお話を聞くお客様（就職するなら明朗塾）  
③表彰状と記念品を掲げる勤続記念受彰者（白井キャンパス） ④小澤定明理事長からの挨拶を聞くお客様（佐倉キャンパス） ⑤インタビュー  
に応える勤続記念受彰者（明朗ワークス） ⑥オンラインで表彰される勤続記念受彰者（八街キャンパス） ⑦表彰状を掲げる勤続記念受彰者  
（成田キャンパス） ⑧記念品を受け取る勤続記念受彰者（成田キャンパス） ⑨働くムービーの上映を見るお客様（成田キャンパス）

## 第89回お客様感謝デー 就職表彰式 ～働き続けた努力を称える～

この就職表彰式は、社会福祉法人光明会の就労移行支援事業および障害者就業・生活支援センター事業の支援を経て就職され、働き続けることが模範となっている方を表彰する式典です。新型コロナウイルス感染症禍でも働き続けることによって社会に貢献し「他に尽くし、与える活動を行っている障害のあるお客様」へ感謝を伝えるべく、感染防止対策を徹底し、各事業所で分散開催しました。

当日は、当法人の理事長小澤定明より、1年以上継続して勤務されている障害のあるお客様へ表彰状や記念品を贈呈いたしました。

その後、参加されたお客様の中から代表して数名の方に、新型コロナウイルス流行前と現在とで働き方がどのように変わったのか、勤務先での仕事や取り組みなどをお話いただく報告会も行い、非常に有意義なお話を伺うことができました。

（文責 指導員 木村恵理）

# 創業理念を振り返る 良知に従った支援実践



社会福祉法人光明会  
理事長 小澤 定明

## 光明会の経営の原点は「何があっても見捨てない」という人情にあり

光明会の創業理念をご理解いただきたく、私の昔話に少しお付き合いください。

今から40年近く前の話になりますが、民生委員児童委員をしていた頃の話です。

私が担当する地区に引っ越してきたばかりのAさんがいました。隣近所とも付き合いがなく、近所の方からもAさんのことは口を揃えてよく分からないと言っていました。Aさんの担当となりましたので自宅に訪問すると犬や猫の糞尿のような異臭を感じました。確信はありませんでしたが、ただ事ではないと察し、Aさんの静止も振り切り奥の襖を開けました。そこには座敷牢があり、重度の障害のあるお子さまが横たわっていました。数日後、何とかAさんとお子さまを支援したいと行政とも相談し、再度Aさん宅を訪問した時には、もぬけの殻でした。ここからは推測ですが、重度の障害のある子どもを知られてしまった以上、隣近所の目を気にされ引っ越さざるを得なかったのではないのでしょうか。その時、私は障害のある子どもも家族も、お天道様の下で堂々と暮らせる世の中にしたい、そんな世の中を必ず作るのだと決意しました。この体験が平成18年8月1日に開設した知的障害者入所授産施設の設立につながっています。

## 良知に従い自ら率先する支援実践が創業理念を体現する

光明会の設立から23年を迎え、法人が経営する事業は障害者の就労支援を中心に、多岐にわたるようになりましたが、令和3年の年の瀬にあたり、全ての法人職員に問いたいと思います。

志と福祉の心をもって日々の支援に当たられているだろうか、共に働く仲間を大切にできているだろうか。

医学から文学に進まれた加藤周一氏の「文学の仕事」の中に「孔子の牛のはなし」が紹介されています。

「孔子は重い荷物に苦しんでいる一頭の牛を見て、かわいそうに思って助けようと言った。すると弟子は中国にはたくさんの牛が荷物を背負って苦しんでいるのだから、一頭だけ助けたってしょうがないのではないかという。孔子は、しかしこの牛は私の前を通っているから哀れに思って助けるのだと答える。」という一説があります。私は、支援を必要とする、困っている人がいれば「放っておくことなどできない」と心の奥底から湧き出るような思いを原動力にここまで歩んできました。法人職員に伝えたいことは、様々な理由を並べて目前の支援を蔑ろにして、それが福祉の心のある支援と言えるのか、ということです。

法人職員は、何を成し遂げたかを追求してください。そのためには、今この場で起こる目の前の支援に対して、良知に従い全力で取り組むことが求めます。そして、その支援を仲間たちとともに検証し、もっとよい支援はと、さらに追求する行動を心から期待します。

現在、小澤啓洋常務理事に第二創成プロジェクトを牽引させていますが、その一環として、令和4年度は新たな支援研究の機会を創設したく検討させていますので、ぜひご期待ください。

読者の皆様には本紙面を拝借し、法人職員への期待をまとめたことをお許しください。

### 広報紙 Meiroh 読者の皆様

新型コロナウイルスが日常生活の中に存在することを当然とみなす新しい生活様式を期せずして追求することとなりました。いまだウイルスは変異を繰り返し、その存在感を表しています。いかなる日常でも時は刻み続け、令和3年はまもなく年の瀬、すぐに新しい年を迎えます。

今年一年の皆様からの多くのご支援ご厚誼に深く感謝申し上げます。

ぜひよいお年をお迎えください。

社会福祉法人光明会 理事長 小澤定明

# 白熱！チームの結束を深める 令和3年度おざわ杯

社会福祉法人光明会では、職員交流の企画として法人理事長である小澤定明の名前を冠した「おざわ杯」を開催しています。おざわ杯は、例年ですと全職員が集まりキックベースやボウリングを行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から全職員で集まり開催をすることができなくなってしまいました。今回の企画は、キャリアデザイン部、ICT推進室と連携して ZOOM を活用したオンラインで開催しました。当日の様子をご紹介します。

## 楽しみながら、学びを深める



チーム一丸となって様々なゲームに挑戦しました！

令和3年11月27日に第3回おざわ杯を開催いたしました。当日は4つのゲームを行い、職員間の交流を深めました。第1競技は、新入職員にスポットを当てた「職員当てゲーム」を実施し、新入職員の方の自己紹介を含めて行いました。第2競技は、各事業所の紹介を含めた「〇×ゲーム」を行い、自身の所属する以外の事業についても学べるような質問を考えました。第3競技では、「早口言葉ゲーム」を行い、各チームの代表者が早口言葉に挑戦しましたが、噛まずにすらすらと読める方、直ぐにつまづいてしまう方と、盛り上がりました。最終の第4競技は、「物を使ったしりとり」を行いました。自分の身近にあるものを使ってしりとりを行いました。

## ☆優勝 おいしい課チーム☆

優勝チームは、明朗塾で美味しい給食を提供している「おいしい課」が日頃のチームワークを発揮し優勝しました！

当日は、松本幸一副料理長、萬崎美由紀調理員、小林朋子調理員に加え、小澤啓洋常務理事、岩澤芽実主任事務員の5名で参加されました。

優勝チームに感想を伺うと「優勝できてよかったです。楽しい企画をありがとうございました！」と喜ばれていました。

キャリアデザイン部では、今後もお客様支援の向上に向けてチーム一丸となれる企画を考えていきます。

(文責 サービス管理責任者 森田拓実)



日頃の業務の結束力から優勝しました！おいしい課チーム  
(写真左 小林朋子調理員 中 松本幸一副料理長 右 岩澤芽実主任事務員)





## 障害者雇用への想い 誰もが知っているクロネコヤマトの宅急便 ヤマト運輸株式会社印西営業所

▲クロネコDM(ダイレクトメール)便の仕分けを行う 梅原 拓(うめはら ひろむ)さん ▲お客さまの荷物の仕分けを行う木下宝良(きのした たから)さん

### 宅急便の年間取扱個数21億個・国内シェア率・国内ネットワークカバー率1位

みなさんがヤマト運輸と聞いてイメージされるのは「宅急便」ではないでしょうか。ヤマト運輸は、宅急便を作った会社です。今から45年前に発売され、現在では年間取扱個数約21億個、宅急便の国内シェア率1位、国内ネットワークカバー率1位の商品へと成長しています。2021年4月にヤマトグループの経営資源をひとつにまとめ、新しいヤマト運輸として再出発しました。お客さまの多様なニーズに正面から向き合い、ラストマイルはもちろん、サプライチェーン全体を支援する存在を目指しています。社員数はヤマトグループ全体で約22万人。印西市の人口がおおよそ10万3千人ですから、その倍以上の社員が日々活躍しています。

### クロネコヤマトの一員として

印西営業所では、知的に障害のある方が2名、精神に障害のある方が1名の3名が勤務しています。雇用の経緯はハローワークが提供している職場実習受入候補事業所リストに掲載していたものを就職するなら明朗アカデミーの職員の方がご覧になってお電話をいただいたことがきっかけです。

全国から印西市宛てに発送され、印西営業所に到着した宅急便やクロネコDM便を配達先ごとに仕分ける作業を行っています。また、今回ご紹介した3名以外にも、全国の拠点で事務作業など様々な業務をしている方がいます。

1998年にヤマトグループが設立した株式会社スワンでは、障害のある方の自立と社会参加の支援を目的にスワンパーカリーというパン屋を運営しており、そこでパンの製造、販売をしている方もいます。



▲コーポレート部門 成田HR担当  
スーパーバイザー  
障害者職業生活相談員 伊原政博 氏  
インタビューにお答えいただきました。



▲写真左 木下宝良さん

写真右 梅原 拓さん

▲クロネコDM便仕分けを行う川村まどかさん

### ジョブコーチ支援を活用する

営業所内で仕分けに使っている札紙のレイアウトをわかりやすいものに刷新しました。具体的には、今までメモ書きのように付け足してきたものを誰が見ても一目でわかるものに整え、文字の大きさも変更しました。また、ひとつの仕事が終わったことを確認してから次の指示を行うようにしています。

なお、印西営業所では障害のある方を雇用することが初めてだったので、ジョブコーチ支援を依頼しました。

### 社員による積極的な改善提案

正社員だけでなく、パート社員から「もっとこうした方が作業しやすいのでは?」「この部分がわかりづらいみたいです、工夫できませんか?」など積極的に意見をもらえるようになりました。皆が気にかけている感じが感じられて嬉しく思います。雇用するとき否定的な意見がなかったのととてもやりやすかったのですが、営業所は公共交通機関の便が良くないことが多く、そもそも通える方が少ないことが難しいところではあります。

### 求職者が働く姿をイメージしやすくなる工夫が応募者を増やす

雇用は近隣の支援機関や特別支援学校を通じて行うことが多いかと思いますが、予め担当の方に業務内容をできるだけ詳しくお伝えしておく、応募する求職者も働く姿をイメージしやすくなるため、その後の流れがスムーズです。

### お客さまのためにも徹底した感染対策を実施

全社員が感染拡大防止のための徹底事項を守ってマスクの着用やこまめなうがい、手洗いを実施していることはもちろん、出入り口への体温測定器やアルコール消毒液の設置、車両や機材などの消毒、休憩場所には間仕切りの設置などを行っています。また、配達時にはインターフォンなどでお客さまのご指示があれば玄関前などご指定いただいた場所にお届けしています。

(文責 主任職場定着支援担当 平川智則)

# 障害のある方と地域の支援機関が繋がる 出張相談会

障害者就業・生活支援センター就職するなら明朗塾は、印旛圏域（八街市、富里市、佐倉市、成田市、四街道市、印西市、白井市、酒々井町、栄町）に居住する障害のある方へ、就業面や生活面における職業的自立に向けた支援を実施しています。当事業所は八街市に事業所を構えており、白井市、印西市、栄町等の遠方にお住まいの方が身近に相談ができるよう、今年度より出張相談会を実施しています。多くの障害のある方と繋がりを持つため、障害のある方の「はたらく」を全面的に支援している各市町村の地域自立支援協議会就労部会と連携し開催しました。

出張相談会は、身近な相談窓口として、障害のある方とそのご家族が、地域との繋がりを持ち、相談内容に応じて、適切な支援機関と連携を図ることを目的としています。

## ●印西市出張相談会を開催しました！

令和3年9月30日（木）に、印西市立中央駅前地域交流館で、第1回目の出張相談会を実施しました。印西市地域自立支援協議会が主催となり、障害者就業・生活支援センター就職するなら明朗塾と、ふれあいサポートセンターいんざいの共催で開催しました。

障害のある方の就職活動はもちろんのこと、将来の住まいや、障害年金の申請、その他高校卒業後の進路の相談など、様々な悩みを抱える方にお越しいただきました。

（文責 就業支援担当 斎藤 信明）



多くの参加者にお越しいただくために、相談会場は感染対策を徹底しました。



当日は17名の方にご参加いただきました。支援機関を初めて知った方やご家族などと繋がりを持つことができました。こういう場合はどこに相談すればいいかわからない・・・という悩みを抱える方、ぜひ出張相談会を利用してください。



## ●白井市出張相談会のお知らせ

令和4年1月21日（金）に白井市保健福祉センターで白井市出張相談会を開催します。白井市地域自立支援協議会就労支援部会と障害者就業・生活支援センター就職するなら明朗塾が連携を取りながら開催します。

この白井市出張相談会では白井市、そして近隣市に在住の方を対象に様々な「就職に関するお悩み」を相談できる無料相談会となっています。様々なお悩み、お困りごとがあれば、ぜひとも「白井市出張相談会」お越しください。就職支援から暮らしや生活に関することまで福祉のプロが対応します。

（文責 管理者 兼坂 渉）

就職相談から暮らしや生活に関する相談まで！  
福祉のプロが実施する無料相談会！

## 白井市出張相談会

様々なお困りごとの相談が出来る無料相談会

**あなたのお悩み聞かせてください!!**

- 就職にお悩みの方
- 暮らしや生活にお困りの方
- 福祉サービスについて知りたい方
- その他、様々なお困りごと

開催日 令和4年 1月21日(金)

時間 1部 10:00~12:00  
2部 13:30~15:30

場所 白井市 保健福祉センター

お申し込み方法はこちら!!

- 1 スマートフォンからお申込み ----- スマートフォンから
- 2 電話からのお申込みー 047-404-8855 簡単申し込み
- 3 FAX からお申込みー 裏面へ

主催：白井市自立支援協議会 就労支援部会  
協力：障害者就業・生活支援センター就職するなら明朗塾

### あなたのお悩みお聞かせください

- 就職にお悩みの方
- 暮らしや生活にお困りの方
- 福祉サービスについて知りたいこと
- その他、様々なお困りごと



白井市マスコットキャラクター「なし坊」

第89回お客様感謝デー企画

# 企業の方と共に学びつづけるために

## オンラインセミナー「精神障害のある方と共に働く」

令和3年10月21日（木）に第89回お客様感謝デー企画として障害者雇用企業向けのオンラインセミナーを開催いたしました。いまだ収束していない新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、対面型の集合形式ではなく、ZOOMを活用して行いました。当日は「精神障害のある方と共に働く」というテーマで精神障害者の雇用支援や働き続けるために必要な支援などを学ぶことを目的に多くの障害者雇用企業のご担当者様に参加いただきました。オンラインセミナーでは精神科病院の看護師である山本一哉氏を講師にお迎えしご講演いただきました。

第一部では精神疾患について説明があり「統合失調症」「うつ病」「発達障害」の特性をお伝えいただきました。また支援者に向けた合理的配慮や接し方の方法などの助言がありました。

第二部では参加企業のご担当者様から講師へ質疑応答を行いました。

企業ご担当者様からは雇用されている精神障害のある方への支援方法や仕事上での配慮について多くのご質問がありました。その中のご質問を一つご紹介します。

「統合失調症やうつの方が活動的になっている躁状態のときに周囲の人が特に注意しなければならないことについて教えてください。」との質問がありました。山本一哉講師より「大事なことはまずはしっかりと服薬をすることが大切なので支援者などが服薬状況を確認してください。その上で注意することは、恐らく本人は気がついていないという状態で起きていることなので、気が付いてもらう必要があります。いつもと違うことを伝えることがとても大切です。早めに対応することによってその人のコミュニケーションとか、チームの中での立ち位置もよい状態にキープできるし、メンタル面での傷ができるようなことがあれば、それを酷くさせないためには早めに対処した方がよいので第三者とか支援者に繋ぐ方が絶対良い。」との回答がありました。その後の質疑応答も活発に行われ、参加者と講師の真剣さが伝わってくるとても有意義な時間となりました。

引き続き、障害者雇用促進のために企業様向けのセミナーや情報発信をしていきますのでご期待ください。（文責 管理者 山口 諭）



講師の山本一哉氏



山本一哉講師と光明会職員

### 【オンラインセミナーの内容】

15:00~15:05	開会挨拶 社会福祉法人光明会 常務理事 小澤啓洋
15:05~15:50	講座「精神障害のある方と共に働く」 講師 千葉県精神科医療センター主任看護師 山本一哉氏
15:50~16:30	参加者と講師による質疑応答

# 新しい仲間が入職しました♪ 新人職員紹介



マイブーム  
レジンアート・  
漫画を読むこと

**意気込み**  
1人1人に  
適した個別対応  
をしていきます。

**小松 南保**  
(こまつ なほ)

明朗塾  
指導員



マイブーム  
中国語学習  
(台湾華語)

**意気込み**  
すべてのお客様  
が笑顔で就職を  
勝ち取るまで一  
人一人の心に寄  
り添うサポート  
をしていきます。

**西谷 梨花子**  
(にしや りかこ)

佐倉キャンパス  
指導員



マイブーム  
子供と  
トレーニング

**意気込み**  
福祉の世界は初  
めてで不安も大  
きいですが、諸  
先輩方を頼りに  
様々なことを学  
んでいきます。

**栗原 徹**  
(くりはら とおる)

八街キャンパス  
指導員



マイブーム  
祭りなどの  
郷土芸能研究

**意気込み**  
都内のハロー  
ワーク勤務の経  
験、知識を活か  
した就職支援を  
お客様に提供し  
ます。

**戸田 眞嗣**  
(とだ しんじ)

就職するなら  
明朗塾  
就業支援担当



マイブーム  
0歳児を  
笑わす勉強

**意気込み**  
前職では運動を  
通じて障害のあ  
るお客様と関わ  
りその経験を活  
かして運動の大  
事さをお客様に  
お伝えします。

**酒井 正和**  
(さかい まさかず)

白井キャンパス  
指導員



マイブーム  
旅行

**意気込み**  
未経験の職種で  
すが楽しみなが  
ら成長していき  
ます。

**小林 朋子**  
(こばやし ともこ)

明朗塾  
おいしい課



マイブーム  
五目並べ

**意気込み**  
愛情をたっぷり  
込めた食事を提  
供していきます。

**中田 裕太**  
(なかだ ゆうた)

明朗塾  
おいしい課



マイブーム  
犬を育てること

**意気込み**  
言葉使いに気を  
つけ、お客様に  
安心して過ごし  
て頂けるような  
ケアをしていき  
ます。

**小倉 里志**  
(おぐら さとし)

インディペンデンス  
世話人

## 行事・イベントに関する今後の予定

年 月 日	行事・イベント名	主催（開催場所）
毎週火曜日	長谷川病院 出張販売会	明朗塾（長谷川病院）

毎週火曜日に長谷川病院にて明朗塾商品の出張販売会を行っております。  
お気軽にお越しください。